

大学内でタンデム学習を 行うことの意義



日時：2020年 **3月6日**（金）16:00～17:30（受付15:30～）

会場：東北大学川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟6階 M601

講師：**脇坂 真彩子**（九州大学留学生センター講師）

* 参加費無料（定員30名）

国際化の潮流とともに、日本国内の教育機関に在籍する外国人留学生数も増加の一途を辿っています。しかし、学内では外国人留学生と日本人学生との交流はほとんど生まれていないのが現状ではないでしょうか。また、言語学習の目的も多様化しており、従来の言語教育では十分な対応ができなくなっているのではないのでしょうか。

タンデム学習はこのような状況を解決する可能性を持っています。本セミナーでは、タンデム学習の理念と効果、さまざまな種類のタンデム学習について紹介します。その上で、日本国内の高等教育機関で行われたタンデム学習の実践を例に、タンデム学習の意義と今後の可能性について考えます。

*タンデム学習とは、母語の異なる2人が互いの得意な言語や文化を学びあう学習形態のことです。

（タンデム学習ガイドライン <http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/center/tandem/index.html>より）

主催：東北大学高度教養教育・学生支援機構
言語・文化教育センター

問い合わせ：菅谷奈津恵

natsue.sugaya.e1 [a]tohoku.ac.jp



[参加申込み方法]

東北大学高度教養教育・学生支援機構HP (<http://www.ihe.tohoku.ac.jp>)
の「イベント申込み」より、お申込みください。